



### 3/23 思い出はいつまでも (湯野小学校)

3月末で閉校した湯野小学校で閉校式が行われ、全校児童9人をはじめ、保護者、卒業生、住民ら約200人が出席しました。 離元校長が平田教育長に校旗を返納。児童は一人ずつ思い出や抱負を述べ、最後は全員で校歌を斉唱。1873(明治6)年から続いた140年の歴史に幕を下ろしました。 同校は平川小学校とともに4月から富家小学校に統合されました。

### 3/26 就農者の増加を目指す (市役所)

「就農奨励金授与式」が行われ、今年度市内で新たに就農した3人に奨励金が手渡されました。 この事業は、農業の担い手育成を目的としており、市内で新たに農業に取り組み、将来にわたって専業で営んでいく人へ奨励金を支給しています。 奨励金を受け取った就農者は、これからの意気込みを述べるとともに、就農者増加に向けての一層の支援を要望しました。



### 3/31 スタジアムに黄色の花が咲く (笠岡総合スポーツ公園)

FCシャルムがなでしこリーグへ昇格して初めてのホーム戦が笠岡市で行われました。 選手をスタジアムで応援しようと、応援バスで駆けつけた約50人の市民に加え、スタンドには約1500人のファンが集まり、声援を送りました。 試合は、昇格同期のベガルタ仙台に1-1で引き分け、なでしこリーグで初となる勝ち点1を挙げました。

▼4年目に突入しました。「十ヶ条アレバ段々易より始追々可致事(やらなくてはならないことが十個あるなら、その内でもっともやりやすいことから始めて、だんだんと進めればよい、すべての物事はこのように進めるものである)」。山田方谷先生の言葉です。少しずつ、前進していきます。(KH)

▼人事異動により広報担当を去ることになりました。広報取材や行政チャンネルの出演など今まで経験したことのない業務でしたが、皆さんの温かい声に励まされ、楽しく仕事することができました。職場が変わっても市民の皆さんに市の情報を伝えることの大切さを忘れず努めていきたいと思えます。1年間、本当にありがとうございました。(TK)

▼がむしゃらに取り組んで、はや2年、締め切りに追われ、休日も返上…忙しい中にも充実した日々を過ごしています。「努力は人が見てないところにするものだ。努力を積み重ねると人に見えるほどの結果がでる」って長嶋茂雄さんが言っていました。これからも、親しまれる広報紙を皆さんにお届けできるように頑張っていきます！(KY)

**編集後記**



## まちの出来事



### 3/1 消防団活動に協力的な事業所へ交付 (消防本部)

消防団活動に積極的に配慮している事業所に「高梁市消防団協力事業所表示証」を交付しました。 この表示証は、事業所の消防団活動への協力が社会貢献として広く認められるとともに、事業所の協力で地域防災体制がより一層充実されることを目的としています。 平成24年度は、イーグル工業(株)岡山事業場、岡山イーグル(株)、三京(株)、瀬戸内部品(株)備中工場の4事業所に交付しました。

### 3/20 有漢中央、有漢西分団が優勝 (なりわ運動公園)

「第9回市消防操法訓練大会」(市消防団主催)が行われ、ポンプ車操法の部に2分団、小型ポンプ操法の部に11分団が出場しました。 各チームとも日ごろの練習成果を十分に発揮。ポンプ車は有漢中央分団が、小型ポンプは有漢西分団が優勝しました。 優勝した2分団は、5月19日に岡山市で開催される県大会に出場します。



### 3/20 140年の歴史に幕を下ろす (平川小学校)

3月末で閉校した平川小学校で閉校式が行われました。 金尾校長が平田教育長に校旗を返納。その後、児童が一人ずつ思い出や目標を発表し、最後に出席者全員で校歌を歌いました。 同小学校は、1872(明治5)年に啓蒙所として近くの観音寺内に開校したのが始まりで、1930(昭和5)年に現在地に移転。今日まで多くの卒業生を送り出し、140年の歴史に幕を下ろしました。